

小松川工専工業会環境パトロール報告 H25・9・24

開催日時：H25年9月24日（火）16時～17時30分

開催場所：小松川工専工業会環境部会12社の各工場

参加者名：（小松川工専工業会環境部会）青木部会長以下12社

（越谷環境管理事務所）白鳥氏、戸張氏

（吉川市環境課）山崎氏、長谷川氏

（環境ネットワークよしかわ）阿部、鈴木（彰）、島崎記

＝ 記 ＝

猛暑は一段落し、さわやかな季節となりましたが、一方では夏バテが出やすい季節でもありますので、体調管理に十分な留意をお願い致します。

指摘や意見は会社訪問時に個別にさせて頂きましたので、全般的な意見を記します。

（1）散水日誌は、定着されており敬意を表します。今後はマンネリにならないように、管理・監督者は工夫をお願い致します。

最近、JR北海道の不十分な管理が大々的に取り上げられています。現場での日々の記録が責任者に届いていない事、管理者が管理の実態を知らない事等です。

一方、最前線の作業員は、真面目に記帳しても誰も見てくれないのでは、モチベーションが継続しません。

（2）パトロールに参加している方の問題ですが、特に工業会環境部会以外の方は工場内や事務所にも積極的に立ち寄って頂き、自身の目で確認と意見や提言をお願い致します。

パトロールは、多種多方面の方の意見や提言を持ちより職場環境や行動規範をより良くするのが目的ですから。

（3）上半期末の為に、会社によっては荷動きのバラツキが大でした。資源再生事業はこれからの成長産業ですから、操業度の低い工場は管理体制を確認し将来に備えて頂きたいと思えます。

以上